

八幡市地域生活支援事業費請求書

【移動支援事業】

八幡市長 様

請求金額			百万			千			円

内 容	令和		年		月分			
	請求事業費名					明細書件数	金額	
	合計						0	

上記のとおり請求します。

令和 年 月 日

事業者番号		
請 求 事 業 者	住所 (所在地)	〒 -
	電話番号	
	名称	(印)
	職・氏名	

八幡市地域生活支援事業費請求明細書

【移動支援事業】

令和		年		月分
----	--	---	--	----

事業名		事業者番号	
利用者氏名		事業者及びその事業所の名称	
決定に係る児童氏名			

費用の額計算欄	内 容	事業単価 (身体介護有)	事業単価 (身体介護無)	回数	当月算定額 (身体介護有)	当月算定額 (身体介護無)	摘要	
	当月費用の額合計					0	0	
当月費用の額合計 × 地域区分単価				①	0	0		

当月利用者負担額等合計	当月算定額	
	②	0

当月事業費請求額 ①－②	円
--------------	---

枚中	枚目
----	----

令和 年 月分

移動支援サービス提供実績記録表（八幡市）

利用者番号		利用者（児童氏名）		事業者及びその事業所名	
契約利用量	移動支援事業	身体介護を伴う	時間	身体介護を伴わない	時間
利用者負担金	無料 2.5%（該当する方に○）				

日付	曜日	サービス内容	サービス提供時間		算定 時間数	派遣 人数	利用者 確認欄	備考
			開始時間	終了時間				
身体介護を伴う 合計								
身体介護を伴わない 合計								
合 計								

八幡市地域生活支援事業費請求書

(移動支援事業 ・ 日中一時支援事業)

八幡市長 様

は記載願います。

請求金額		百万		千		円
	¥	1	6	7	8	2

内容	令和	3	年	5	月分		
	請求事業費名				明細書件数	金額	
	移動支援事業(身体)				1	0	
	合計				障がい種別の記載を願います。 身体・知的・精神・児童		

上記のとおり請求します。

令和 年 月 日

【お願い】

- ・毎月15日までご提出ください。
- ・明細書・実績記録表を利用者の五十音順で提出いただくと幸いです。

事業者番号		2 2 2 2 2 2 2 2 2
請求事業者	住所 (所在地)	〒610-0000 京都市000
	電話番号	075-0000-0000
	名称	000福祉サービス (印)
	職・氏名	△△△△

八幡市地域生活支援事業費請求明細書

(□移動支援事業・□日中一時支援事業)

令和	3	年	5	月分
----	---	---	---	----

事業名	移動支援事業(身体)
利用者氏名	八幡 太郎
決定に係る児童氏名	

事業者番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
事業者及びその事業所の名称	〇〇〇福祉サービス

費用の額計算欄	内容	事業単価 (身体介護有)	事業単価 (身体介護無)	回数	当月算定額 (身体介護有)	当月算定額 (身体介護無)	摘要	
		移動日中2.0	651	335	1	651	335	
	移動日中3.0	813	471	1	813	471		
	当月費用の額合計					1,464	806	
	当月費用の額合計 × 地域区分単価		× 10.6	①	15,518	8,543		

当月利用者負担額等合計	当月算定額	摘要
	②	214

当月事業費請求額 ①－②	15,304円
--------------	---------

は記載願います。

1 枚中	1 枚目
------	------

移動支援サービス提供実績記録表（八幡市）

利用者番号 1 - 1 1 1 1 1 1 1	利用者(児童氏名) 八幡 太郎	事業者及びその事業所名 〇〇〇サービス
契約利用量	移動支援事業 身体介護を伴う	10 時間
利用者負担金	無料 2.5% (該当する方に○)	身体介護を伴わない
		時間

日付	曜日	サービス内容	サービス提供時間		算定時間数	派遣人数	利用者確認欄	備考
			開始時間	終了時間				
2	火	自宅⇒樟葉(買い物)⇒自宅	12:00	14:00	2	1	〇〇	
3	水	自宅⇒高槻(映画)⇒自宅	10:00	13:00	3	1	〇〇	
身体介護を伴う 合計					5			
身体介護を伴わない 合計								
合計					5			

移動内容は行先や目的、要件が分かるように記入ください。
※本市移動支援事業の対象外となる外出については支払ができません場合がありますので、ご不明な点等ございましたらサービスを提供される前にご相談ください。

利用者のサイン、押印、「〇」や「✓」の記入等、利用者が確認したことがわかる記載が必要です。